

平成〇〇年度 第1学年 道徳教育全体計画別業(例)

1年生重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・目標の達成を目指し、やり抜く強い意志をもって努力する態度を身につける。 ・温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対して思いやりの心をもつ。 ・社会の一員であるという自覚を深め、周りの人々や社会全体のために望ましい行動をとる。 	学校の道徳教育重点目標をもとに設定した、学年の重点目標を示す。
---------	--	---------------------------------

月ごとに示す。		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
行事	学校	入学式 始業式 離任式 大掃除	風水害避難訓練 前期生徒総会 緑化作業	地震避難訓練 学校保健委員会	終業式 部活動激励会 知多地方体育大会	全校出校日	始業式 大掃除 後期生徒会役員選挙 苗科巡回指導	文化祭 体育祭	防災避難訓練 合唱コンクール	終業式 人権週間	始業式	後期生徒総会 3年生を送る会	卒業式 修了式 前期生徒会役員選挙	
	学年	身体計測 交通安全教室 草花定植育苗 新入生歓迎会 知能検査・学力テスト	オリエンテーション合宿 部活動懇談会 体力テスト 中間テスト	情報モラル講演会 期末テスト 教育相談	保護者会 学年集会 マナー講座	職場見学	身体計測	中間テスト 交通安全教室	期末テスト 食に関する指導 教育相談	学年集会 保護者会	実力テスト 百人一首大会 身体計測	学年末テスト 教育相談	学年集会 保護者会	
	勤労・奉仕	校舎内整備 大掃除 交通ボランティア	交通ボランティア 花ボランティア	交通ボランティア	交通ボランティア 大掃除	地域清掃 校内除草作業 サマーボランティア	交通ボランティア 花ボランティア	交通ボランティア	交通ボランティア	交通ボランティア 大掃除	交通ボランティア	交通ボランティア 花ボランティア	交通ボランティア 大掃除	
道徳科	★「はなしの女王」返上！ A 節制 つばは心につけて A 向上心 やっばり歌謡が必要なわけ B 礼儀	★木のいのち木のころ D 自然愛護 わたしが生まれ変わった日 C 家族愛 人であふれた駐車場 A 誠実	ぼくの仕事は便所そうじ C 勤労 ★こころの花 C よりよい学校生活 ライバル B 友情 無人スタンド C 公徳心	★わたしは何のために生きているの D 生命の尊さ 名古屋復興の父 C 郷土を愛する態度 キャンプの思い出 D 自然愛護		★自転車放置禁止 D 遵法精神 鉄の人 A 克己と強い意志 ひびけ歌声 B 信頼	★深雪ちゃんのこと A 個性の伸長 わが家は七マラヤのふもとに C 国際理解 美しい母の顔 C 家族愛 重油回収作業 C 公共の精神	★言葉の向こうに B 相互理解 陶管の思人 A 真理の探究 四千頭の命 D 生命の尊さ 二冊ずつのノート B 感謝						
地域・家庭との連携	交通安全指導 道徳教育リーフレット配付	モラルBOXでの活動紹介	道徳科の授業公開	保護者会での情報交換 職場体験に向けたマナー講座	職場見学	道徳科の授業公開	文化祭でのボランティア活動発表	情報モラル講習会	保護者会での情報交換		道徳教育リーフレット作成	保護者会での情報交換		
特活	学活	中学校生活の出発 A 節制	学級の組織作り C 勤労	歯科指導 A 節制	学級の諸問題 B 友情 夏休みの過ごし方 A 節制									
	部活動委員会 生徒会	新入生を迎える会 C よりよい学校生活	給食の準備と片付け C 勤労	学校保健委員会 A 節制	部活動激励会 B 思いやり C よりよい学校生活									
教科	国語	にじの見える橋 A 向上心	季節のしおり 春 D 自然愛護	豊かな言葉 B 礼儀	江戸からのメッセージ C 我が国の伝統と文化の尊重 季節のしおり 夏 D 自然愛護		星の花が降るころに B 友情 大人になれなかった弟たちに…… D 生命の尊さ	逢萊の玉の枝―「竹取物語」から― C 我が国の伝統と文化の尊重 季節のしおり 秋 D 自然愛護	流水とわたしたちの暮らし D 自然愛護 C 国際理解	調べたことを報告しよう C-(16)郷土を愛する態度	少年の日の思い出 A 自由と責任	季節のしおり 冬 D 自然愛護	言葉を探検する A 真理の探究	
	社会	★私たちが住む世界(地理分野) C 国際理解	世界各地の人々のくらし(地理分野) C 国際理解	歴史のとらえ方(歴史分野) C 我が国の伝統と文化の尊重 古代までの日本(歴史分野) C 我が国の伝統と文化の尊重	古代までの日本(歴史分野) C 我が国の伝統と文化の尊重		世界の州のようす(地理分野) C 国際理解	世界の州のようす(地理分野) C 国際理解	古代までの日本(歴史分野) C 国を愛する態度	古代までの日本(歴史分野) C-(17)国を愛する態度	世界の国を調べてみよう(地理分野) C 国際理解	私たちが住む日本(地理分野) C 国際理解 中世の日本(歴史分野) C 国を愛する態度	中世の日本(歴史分野) C 国を愛する態度	
	数学	正の数・負の数 A 真理の探究 C 公徳心	正の数・負の数 A 真理の探究 C 公徳心											
	理科	植物の世界(2分野) D 自然愛護	植物の世界(2分野) D 自然愛護	植物の世界(2分野) D 自然愛護 身のまわりの物質(1分野) D 自然愛護	身のまわりの物質(1分野) D 自然愛護		身のまわりの物質(1分野) D 自然愛護	身のまわりの物質(1分野) D 自然愛護						
	音楽	全体の曲想を感じ取って A 希望と勇気	リコーダーの基礎 A 自主	声部の役割を生かして B 思いやり	言葉と旋律とのかかわり C 我が国の伝統と文化の尊重		郷土の民謡や芸能の特徴 C 我が国の伝統と文化の尊重	歌詞の内容や曲想を感じ取って A 創造						
	美術	いろいろなスケッチ D 自然愛護 C よりよい学校生活	使いやすさを求めて A 創造	自然の形や色 D 感動	自然の形や色 D 感動		自然の表情 D 畏敬の念	文字や形で伝える A 創造						
	保健体育	体づくり運動 A 節制	陸上競技 A 向上心 保健「体の成熟」 D 生命の尊さ	球技 C 公正・公平 C 集団生活の充実	水泳 A 節制 D 生命の尊さ		体育理論 A 真理の探究 保健「心の健康」 D 生命の尊さ	器械運動 A 向上心						
	技術	ガイダンス	★情報通信ネットワークと情報モラル A 自律 B 礼儀	デジタル作品の設計・製作 A 創造										
	家庭	ガイダンス	★中学生の食生活と栄養 A 節度 D 生命の尊さ B 感謝	★日常食の献立と食品の選び方 A 節度 B 感謝										
	英語	Warm-up	ようこそ、日本の学校へ C 国際理解 B 相互理解 みんな友達 C 国際理解 B 友情	はじめまして、ブラウン先生 C 国際理解 楽しい昼休み C 国際理解 B 相互理解	楽しい昼休み B 相互理解		お祭り大好き C 勤労 ベッキーのおばあちゃん C 国際理解	電話での応答 B 礼儀 サンフランシスコの学校 C 国際理解 B 相互理解	学校のホームページ C よりよい学校生活 グリーティングカード B 思いやり	一日の生活 A-(2)節制	観光地から C 国際理解	一年の思い出 B 感謝	絵はがき B 友情	

・道徳の年間指導計画に従い、「教材名」と「内容項目」の番号を入れる。
・道徳科において「私たちの道徳」を活用する場合には、★などの印をつける。

【地域・家庭などとの連携の方法】
家庭・地域社会・他の学校や関係機関との連携の方法を具体的に記述する。
・協力体制づくり
・道徳科の授業公開
・広報活動
・保護者や地域の人々の参加や協力の内容

各教科等の方針に基づいて進める道徳性の育成に関わる指導の方針や内容及び時期を整理して示す。

各時期の道徳科で扱う内容が、それぞれの教科等との内容と関連しているかを、並べて明示する。

【行事】
学校や地域の特色を、生かした取組や集団宿泊活動、勤労生産・奉仕活動、自然体験活動などの体験活動や、実践活動における道徳性育成の方針・内容及び時期等を整理して示す。また、豊かな体験活動がなされるよう計画するとともに、体験活動を生かした道徳科の学習が効果的に展開されるよう工夫する。

【道徳科】
全ての内容項目を一時間以上扱う。特に、学校及び学年の道徳教育の重点目標に関わる内容は複数時間扱う。体験活動を生かした道徳科が効果的に展開されるように工夫する。

【地域との連携】
協力体制づくりや道徳科の授業公開、広報活動、保護者や地域の人々の参加や協力内容及び時期、具体的な計画等を記述する。

【特活／教科】
各教科等の方針に基づいて進める道徳性の育成に関わる指導の方針や内容及び時期を整理して示す。道徳科が要としての役割が果たせるよう計画を工夫する。

各教科等の目標や内容には、生徒の道徳性の育成に深い事柄が直接、間接に含まれている。各教科等において道徳教育を適切に行うためには、まず、それぞれの特質に応じて道徳教育に関わる側面を明確に把握する必要がある。それらに含まれる道徳的価値を意識しながら指導することにより、道徳教育の効果も一層高めることができる。(小解説P.102、中解説P.107)

各教科等の指導において「私たちの道徳」を活用する単元名に★などの印をつける。